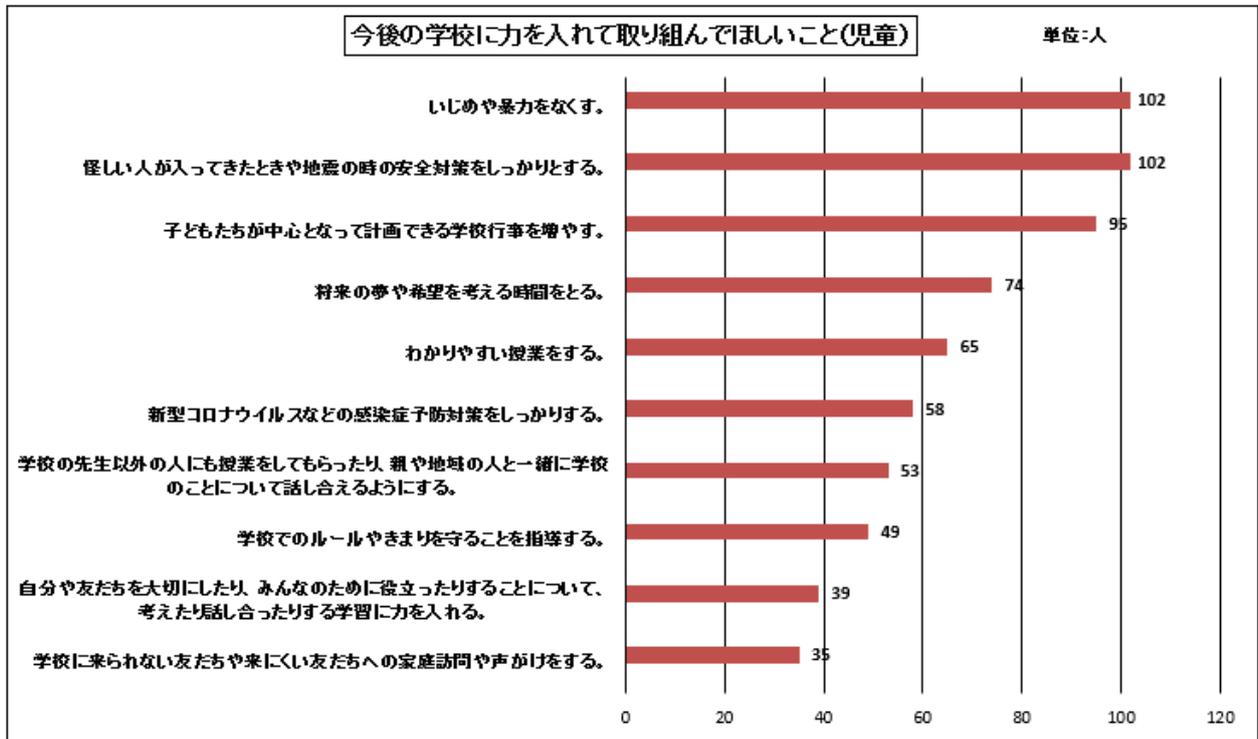


# 校長便り 25号

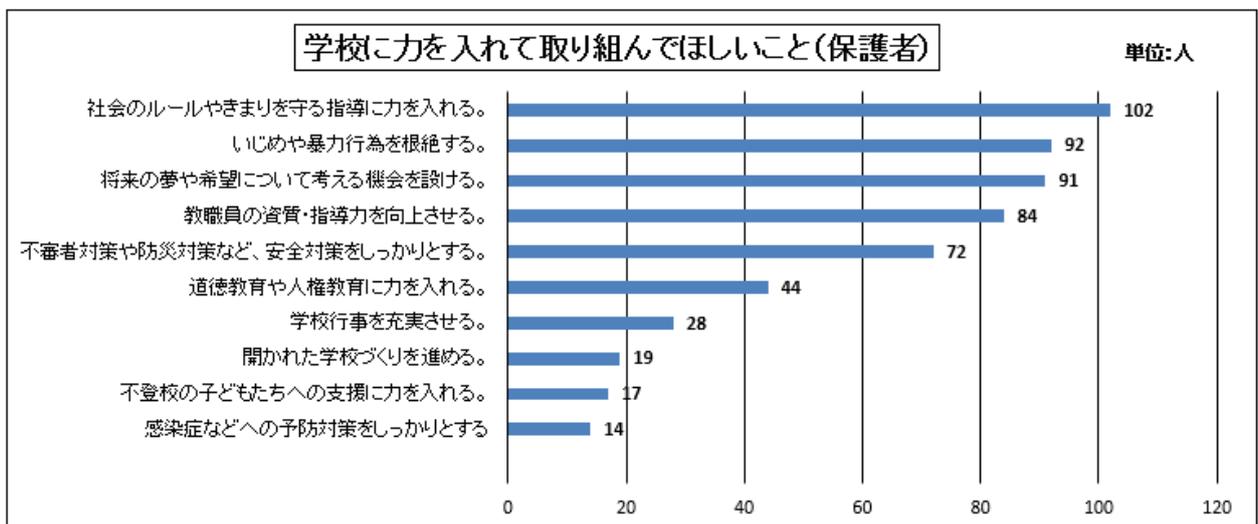
ひ：人や生き物、持ち物を大切に  
 が：頑張り（目標に向かって）  
 し：幸せになる野市東小（みんなが）

## 学校評価（児童・保護者・教職員）の結果について ②

今号は、学校に取り組んでほしいこと（3 択）と、保護者の方からの意見の一部をお伝えします。

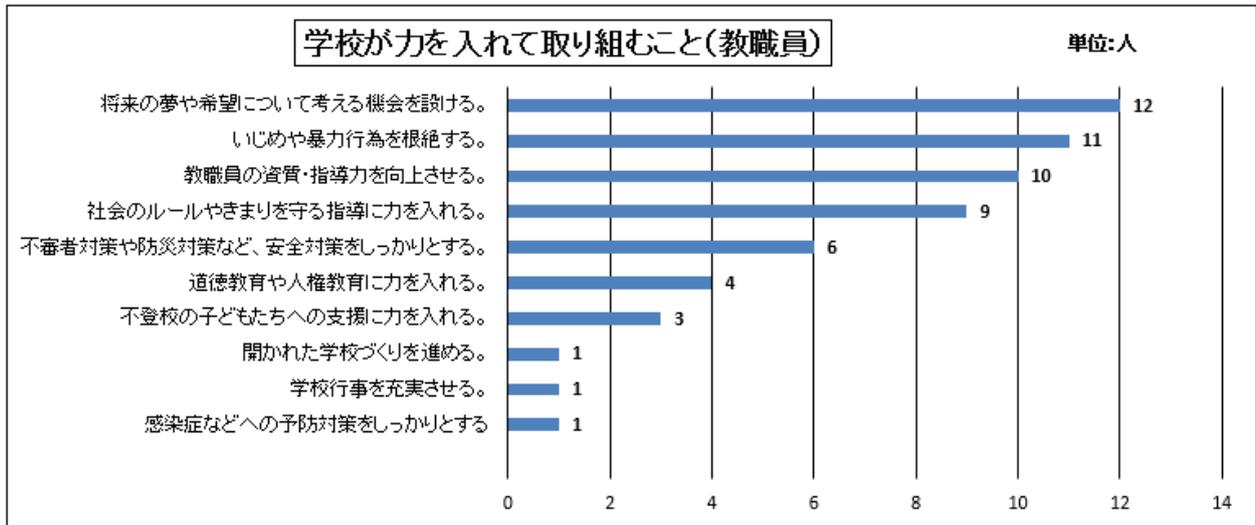


子どもたちの学校に力を入れて取り組んでほしいことは、昨年同様「いじめや暴力をなくすこと」「防犯・防災対策をしっかりとること」が上位を占め、「新型コロナウイルスなどの感染症対策をすること」は、減少してきています。また、「子どもたちが中心となって計画できる学校行事を増やす」「将来の夢や希望を考える時間をとる」ことも強く望んでいます。これらの子どもたちの思いを受け止めて、『安心・安全で、子どもたちが主体的に学ぶ（活動する）学級(学校)づくり』を推進していかなければと考えます。



一方、保護者の方は、規範意識や子どもの将来のこと、教職員の資質・指導力向上、いじめや暴力の解消、防犯・防災対策に関心が高いようです。規範意識と学力の向上、いじめや暴力、不登校をなくすために、今後も「自己存在感の感受(心で受けとめること)」「共感的な人間関係の育成」「自己決定の場の提供」を大切に安全・安心な学級(学校)の醸成(少しずつ創りあげること)を目指して、授業改善や発達支持的生徒指導に努めていきます。

※発達支持的生徒指導とは：全ての児童生徒を対象に、学校教育目標の実現に向けて、教育課程内外の全ての教育活動において進められる生徒指導の基盤となります。児童生徒が自発的・主体的に自ら発達させていくことを支持しながら人権教育や道徳教育、特別活動、あるいは多様性を認め合うというような日々の授業や諸活動をとおして行っています。



保護者の回答とほぼ同様で、子どもたちの教育に関するベクトルは合っていると思います。保護者の方からの要望が多い、「ルールやきまりの順守」「いじめや暴力の根絶」「夢や希望を考える時間をとること」「教職員の資質・指導力向上」「防災・防犯対策」について、真摯に受け止め対応していきますので、今後ともご支援ご協力よろしくお願ひします。

## 保護者の方からの意見より(一部)

- いつもお世話になります。先生方も家庭のある方が多いと思われるので、仕事内容の縮小化等、できるだけ早くに帰宅できますようにと思うばかりです。
- 4年生の音楽会は、大変なこともあったかと思いますが、すごく感動しましたし、何より子どもたちが成長するきっかけになったと思いました。
- 子どもたちは、担任の先生のごことがすごく好きで信頼している様子です。面談の時も我が子のことを肯定的にお話くださり、日頃の子どもたちの話からも温かく関わってくださっているのが伝わり、親としても安心しています。
- 自分の学年は仲が良くっていい学年だと、子どもが自ら話していたことがあり、とても嬉しく感じています。勉強も運動もコロナを経ながらもたくさんの方にチャレンジできたと思います。運動系の行事はコロナ以前のように増えてきましたが、百人一首などなくなってしまった大会もあり、勉強の面でも他の学校や生徒と交流したり競ったりして自信や経験を得られる機会がまた増えたら良いなと思います。6年間お世話になった学校と先生方にはとても感謝しておりますが、加えて、毎朝子どもたちを迎えてくださったり、休日もお花の世話もしてくださったり、民生委員の公文さんや久家さん、まるつけや様々な行事で子どもたちを支えてくださった地域の方々にも心より感謝しております。ありがとうございました。

**<要望等>**

- 言動が暴力的なお友達の対応に困っている様子が見られます。家庭での取組が大切とは思いますが、いろいろな対応は難しいかと思いますが、放置せずに、一緒に取り組んでいただけたら助かります。
- いろいろな職業人の話を聞ける機会、行事があるとよいと思いました。
- 子供達の授業中の姿勢の悪さや、机にうつ伏せになって授業を受けている態度などが気になります。どの学年でも特に注意をしていない様子でした。授業の内容以前にそういった基本的なところは1年生のうちからしっかり注意するべきでは?と思います。
- 選択肢でわからないという項目を作って欲しいです。
  - ⇒ 上記4点については、留意して取り組んでまいります。全く対応していないわけではありませんが、クラスみんなの前での厳しい注意や叱責は、極力控えるようにしています。体罰は厳禁です。子どもの成長と共に、改善されていくよう指導・支援していきます。
- 学校長のお便りを送信する時間を考えてください。平日の午前中に通知が来ると、緊急の知らせかと思えます。子どもたちの下校後とか夕方とかにできませんか?
  - ⇒ 「お便り」という配信タグがあればいいのですが、ありませんので仰るとおり、16時以降に配信するようにいたします。ご心配をおかけし、申し訳ありませんでした。なお、緊急の際は、「緊急」「重要」「注意喚起」のタグを付けますので、確認のほどよろしくお願ひします。
- 防犯面から保護者は名札が必要だと思っておりましたが、高知県は特に名札の義務もないので、参観日やイベント時に全く関係のない人が校舎に侵入しても分からないし気付けないのが少し気になります。
  - ⇒ 参観日等の対応について、検討が必要かと思いますが、大勢の人が集まる時を狙って不審者が侵入する可能性は低いと考えます。(テロリストは別) 平常時の時の着用をお願いするように検討します。
- 不登校の児童に対する対応について、もっと情報共有や、出席扱いになる制度を取り入れてほしい。相談できる所が少ないと感じる。
  - ⇒ 森田村塾(適応指導教室)への通塾は出席扱いとなります。オンライン学習は、現段階では欠席扱いとなります。相談箇所の情報提供を含め、学校へ問い合わせをお願いします。
- 持久走大会の練習、本番に例年のようにタイムや順位紙を配り、意欲を持って取り組めるようにしてもらいたい。せめて、高学年だけでも、してもらいたい。低学年は、初めてのことだし、経験だけでいいと思う。何年もなかったのに、今年は練習場所がないにしても、外周する日もあると思う。
  - ⇒ 仰せのとおり外周(練習)する日はありますが、監視員を大人数配置できません。また、持久走が大好きな子どもがいれば、嫌でたまらない子供も(既に、中止を訴えてくる子どもも)います。小学校学習指導要領解説の体づくり運動系の系統表を見ると、低学年は「体を移動する運動遊び」のなかに『一定の速さでのかけ足(2~3分)』、中学年は「体を移動する運動」のなかに、『一定の速さでのかけ足(3~4分)』、高学年は「動きを持続する能力を高めるための運動」のなかに『無理のない速さで5~6分程度の持久走をする』と示されています。かつてのような力の限り走り切るような持久走大会の実施は、学校としては考えていません。今回の持久走大会は、指導要領の基準とする時間を少し上回ることにもなりますので、タイム測定や順位カード配布は行わず、マイペースで走り切る(歩いてよし)ことを目標に実施したいと思ひます。

**【注意】土日などに、運動場に入らないでください!**

運動場工事が、そろそろ本格的に始まります。重機も運動場西隅に入りました。運動場に入れないようフェンスをしています。先週の土日中に中に入って遊んでいた卒業生がいるようです。そろそろ本格的な整備が始まりますので、在校生も卒業生も、放課後や土日などに人目を盗んで中に入って遊ばないようにお願いします。

